

“介護事業者様向け”リスクマネジメントセミナー

【参加費無料】

日時 平成29年12月18日(月) 13:00~17:00

主催 MS&AD あいおいニッセイ同和損保

会場 あいおいニッセイ同和損保札幌千代田ビル11F会議室

共催 北海道AD倶楽部

第1部 弁護士による解説！

「介護事故と訴訟を考える」～誤嚥死亡事故の解決事例に学ぶ～

介護事故と訴訟を考える～実際におきた誤嚥死亡事故の解決事例に学ぶ。
介護をしている以上、事故は必ずついてまわるものです。それが過失によるものか、不可抗力のものかに関わらず紛争化し、訴訟にまで発展する事例もあります。
実際に訴訟にまで発展し、事故の発生から長い時間をかけて解決をした誤嚥死亡事故の事例をご紹介します。紛争が長期化するなどのようなリスクが生じるのか、どのようにしたらそもそも事故の発生を防ぐことができたのか、事故が起きてしまったとしても、どのようにしたら長期的な紛争化を防ぐことができたのかなど、より具体的に検討してみたいと思います。

講師

札幌総合法律事務所 弁護士
福田 直之 氏
※プロフィールの詳細は裏面をご覧ください



第2部 誤薬事故ゼロも夢じゃない！

「誤薬事故防止対策セミナー」～絶対になくそう取り違え誤薬～

～また誤薬事故が起きました。職員が認知症の山田さんに山野さんの薬を飲ませてしまったのです。誤薬した職員はマニュアル通りに服薬確認を行いました。他の利用者の薬を服薬させてしまったのです。施設長は「**何度も念を押して確認を行うこと**」と厳しく指導しました。～

このように、どの施設の誤薬防止対策も、職員の注意力だけに頼ってはいませんか？しかし、忙しい食事時間中ですから、職員の注意力には限界があります。何をどのように間違えて誤薬したのかが分からなければ、間違いの未然に防ぐ手順も間違いを発見するチェックの仕組み作りようがありません。「誤って他人の薬を飲ませる（取り違え誤薬）」という誤薬は、「**人を取り違えたのか**」「**薬を取り違えたのか**」によって、再発防止策は全く異なるのです。

このように、誤薬の発生プロセスから事故原因の分析と仕分けを行うことで、どのような手順が誤薬のリスクを低減できるのか？またどのようなチェック方法が誤薬をチェックできるのか？など、防止対策のポイントが見えてきます。
本セミナーでは、ショートステイで実践し成功したユニークな誤薬防止対策をご紹介します。誤薬ゼロを目指す具体的な方法をご説明します。頭を悩ませているより、成功事例を試しに導入してみませんか？

講師

株式会社 安全な介護
代表取締役 **山田 滋 氏**

(福祉・介護コンサルタント/あいおいニッセイ同和損保専任アドバイザー) ※プロフィールの詳細は裏面をご覧ください



● 開催概要 ●

日時：平成29年12月18日(月) 13:00～17:00

会場：あいおいニッセイ同和損保 札幌千代田ビル11階会議室

札幌市北区北7条西5丁目5-3 * 会場には駐車場のご用意がございません
※ご来館の際は公共交通機関をご利用ください (受付開始12:30)

参加費：無料 * 定員になり次第、締切とさせていただきます

定員：先着70名 (1施設2名様迄)

対象：医療・介護・福祉事業の経営者、管理職、スタッフの皆様



★裏面申込書ご記入後FAX (011-207-2523) にてお申込みください 【締切: 12月12日(火)】

講師プロフィール <第1部>
札幌総合法律事務所 弁護士
福田 直之 氏



平成13年に北海道大学法学部卒業後、銀行に就職し、窓口、融資業務等に従事するも一念発起し、弁護士を目指し、司法試験を受験し、平成17年合格。
平成19年に弁護士登録し、札幌総合法律事務所に入所、平成22年パートナーに就任。
弁護士登録当初から、介護事故問題に興味をもち、損害保険会社のほか、医療法人、社会福祉法人などの顧問先からの相談、紛争事例に多数対応している。
平成23年からは北海道社会福祉協議会の理事を務める。

講師プロフィール <第2部>
株式会社 安全な介護
代表取締役 **山田 滋 氏**



早稲田大学法学部卒業と同時に現あいおいニッセイ同和損害保険株式会社入社。14年間支店勤務の後、1996年より東京営業本部にてリスクマネジメント企画立案を担当。2000年4月より介護・福祉施設の経営企画・リスクマネジメント企画立案に携わる。2006年7月より株式会社インターリスク総研 主席コンサルタント。
2013年4月よりあいおいニッセイ同和損害保険株式会社 市場開発グループ次長 介護リスクマネジメント企画担当、同年5月末退社、『安全な介護実践研究センター』設立。
2014年6月『株式会社安全な介護』として法人化、代表取締役に就任。現在に至る。
老人福祉施設や訪問介護事業者と一緒に取り組み、現場で積み上げた実践に基づくリスクマネジメントの方法論は、「わかりやすく実践的」と好評。各種団体や施設の要請により年間150回のセミナーをこなす。

セミナーの内容

1. 誤嚥事故の紹介
2. 訴訟の一般的な流れとリスク
3. 過失による事故と不可抗力の事故の判断のポイント
4. 事故の発生リスクを軽減するためのポイント
5. 紛争の長期化を回避するためのポイント

1. 誤薬事故防止対策の現状
「飲み間違い誤薬」と「取り違い誤薬」は違う事故である
2. 誤薬事故の分析と仕分け
何をどのように間違えて誤薬したのか？
3. 間違い方の分析（認識の間違いと動作の間違い）
「思い違い」「勘違い」「見間違い」「手違い」・・・
4. 間違いが起きやすい手順と間違いを発見するチェックの仕組み
食膳の配置から服薬に至る手順で間違いの発生ポイントは？
5. 誤薬事故発生時の対応
生命の危険にかかわる誤薬とかわからない誤薬

FAX送信先

011-207-2523

12月18日（月）開催

申込締切日平成29年12月12日(火)

介護事業者様向け リスクマネジメントセミナー参加申込書

フリガナ			
貴社名			
貴社住所	〒		
TEL			FAX
ご参加者名	お役職	フリガナ	Eメールアドレス
			@
ご参加者名	お役職	フリガナ	Eメールアドレス
			@

お客さま情報のお取扱いについて

ご記入いただきました内容は、主催・共催・後援企業（関連会社・提携会社・代理店・扱者含む）からの、各種商品・サービスのご案内、及び各種情報提供・運営管理等に活用させていただきますのでご了承ください。

セミナー事務局 有限会社オフィスブレイン 担当:倉石・古川
〒060-0032 札幌市中央区北2条東3丁目2 札幌セントラルビル3F
TEL:011-207-2522 FAX:011-207-2523